

1月2月が終わり、3月ももう1週間が終わろうとしています。3学期は油断していると、あっという間に過ぎてしまいます。1月に行く、2月は逃げる、3月は去るというように、3学期にあたる1月2月3月は過ぎていくのが早いということわざがあります。先週は6年生の卒業を祝う会がありました。それぞれの学年でたくさんの準備をしてくれたおかげで大成功でした。6年生は卒業がせまってきました。中学生に向けて準備を整えていってくださいね。1年生から5年生も3月は3学期の中でも特にその学年のまとめの時期にあたります。2年生はしっかりと99を覚えましたか？これまで習ってきた漢字は覚えているでしょうか？それぞれの学年で、その学年のうちにしておかなければならないことがあると思いますので、やり残したことがないようにしましょうね。

今週水曜日の3月8日は国際女性デーと言われています。最近は、男性が生活の中で関わる女性に花や小さな贈り物を贈る国もあるようです。日本は国際社会において女性差別が激しい国として認識されています。グローバル・ジェンダーギャップ指数という男女の平等具合がどれくらいかという調査では146カ国中116位とかなり低くなっています。

日本は教育や健康分野での男女差別はほとんどなく、今の時代においては女性が理由であることで満足な医療が受けられない、あるいは大学に進学できないといったケースはほぼありません。ただし、以前に一部の医学部などで男女差別があることが問題となっていました。政治や経済の分野で男性が優位というのは日本だけでなく、他の国でもあります。フランスも日本ほどではないにせよ、以前は先進国の中では男女差別が激しい国として知られていましたが、フランス政府は、積極的な女性登用を国全体で進めた結果、フランスの順位はみるみる上昇しました。

日本における最大の問題は、どうすれば「日本は男女差別がない国」と他の国から評価されるのかを分かっているながら、それが実現できないことなので、日本の差別は根深いと考えられます。このような課題についても、問題意識を持ってこれからの社会を変えていける人が増えてくれたら、うれしいです。